

答弁指定事項進捗状況調書

本会議名等		議員名	平沼 昌平	確認年月日	R6.3.18
開催日	R6.3.11	議案名等		議案第80号 令和6年度福島町一般会計予算【花田俊勝奨学金基金費】	
会議名	予算審査特別委員会				
質問要旨		<p>花田俊勝奨学金基金費については、親が福島町に在住していないと該当にならないとしているが、福島商業高校に29名の子ども達が入ってくる中で、今後、この子ども達に対して同じ福島町の子ども達という概念から考えると、このままの奨学金で良いのかという懸念が残る。子ども達に対して、そこからは別ですというような対応をしていくのかどうなのか、考えを伺いたい。</p>			
答弁要旨 (答弁者：小野寺教育長)		<p>今まで中々想定し得なかった事ですが、1期生が1年生で、今後、2年3年生になっていく段階で本人たちの進路希望等があると思います。親御さんのニーズを十分踏まえ懇談をしながら、把握に努め、改正が必要であれば、広くという風になろうかと思うが、奨学金の仕組みでは、本人が返済することとなっているものの、往々にして親が返している場合が多く、親御さんが町内にいないのは、やはり非常に課題になると思いますので、教育委員会で慎重に検討してまいりたいと思っております</p>			
対応・進捗状況		対応済み (平成 年 月 日)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">対応中</span>		実施不可
取り組み状況		<p>■令和6年12月4日 現在                  9月11日開催の教育委員会議で、教育委員との最終検討を行い、教育委員会として次の3点の理由により、奨学金制度の見直しは必要性がないとの結論に至ったところです。                  ①給付型は選定が困難で不公平感が生じるため、国等の制度を活用すべき。                  ②現制度でも金額や無利子貸し付けなど、十分な支援内容となっている。                  ③保証人が町内在住でないと償還対応が困難となる。                  なお償還期間、保証人の人数など常任委員会でいただいた意見については、今後改めて協議してまいります。</p>			
調査を終了する本会議		令和8年度定例会6月会議			
その他参考事項		追跡内容は上記の1項目としました。			